

**特例社団法人日本図書館協会**  
**2013年度事業報告（2013.4.1-2014.1.20）**

I. はじめに

日本図書館協会（以下「日図協」）は、1892年の創立以来一貫して図書館振興をとおし我が国の文化の進展及び学術と科学の振興に力を注いできた。そして図書館は年々充実し、いまや公共図書館約3,250、大学等図書館約1,700、学校図書館約39,000、専門図書館約1,700を数えるに至ったが、近年、特にバブル崩壊以後、財政状況の悪化が続き、少子高齢化、グローバル化、若者の活字離れ等々といった社会情勢が図書館に大きな影響を及ぼし、多くの課題を抱えている。

このような社会情勢を踏まえ、社会貢献を一層強力に進め、課題解決に資するべく、日図協は数年来公益社団法人化をめざして準備を進めてきたが、ようやく2014年1月21日に公益社団法人として再出発することができた。この間の会員の皆様のご支援とご協力、並びに関係各方面のご支援に感謝申し上げます。

2013年度は2013年度から2015年度にかけての中期財政再建計画（改訂）の途上であり、部会、委員会活動その他日図協の活動全般にわたって財政面で相当の制約があるなかで、会員や関係者の努力と協力により、以下の活動を展開し、大きな成果をあげてきた。その結果について報告する。

II. 2013年度（2013.4.1-2014.1.20）の主な事業の実施状況

1. 公益目的事業

(1) 講座・セミナー・育成

・第99回全国図書館大会福岡大会の開催

テーマ：あなたの未来を開く図書館 期日：2013年11月21、22日

場所：福岡県福岡市 参加者：1,527名

・第100回全国図書館大会の企画及び準備

テーマ、概要を策定し、会場を確保した。

日程は2014年10月31日および11月1日。場所：明治大学駿河台校舎（東京）。

組織委員会、実行委員会の準備。

・研究集会等の開催

公共図書館全国研究集会（公共図書館部会）

<サービス部門、総合・経営部門合同>

テーマ：図書館サービスのこれから—情報と交流の拠点をめざして—

期日：2013年10月24、25日 場所：山形県村山市 参加者：376名

大学図書館研究集会（大学図書館部会）

国公立大学図書館協力会と共催 テーマ：大学図書館の未来

期日：2013年10月31日 場所：パシフィコ横浜 参加者：232名  
短大・高専図書館部会ワークショップ（短大・高専図書館部会）

国文学研究資料館見学と情報交換 期日：2013年12月6日 場所：立川市  
参加者：11名

第42回学校図書館夏季研究集会（学校図書館部会）

テーマ：授業づくりと学校図書館－学校司書の役割を考える－

期日：2013年8月8日，9日 場所：横浜市開港記念会館 参加者：113名  
学校図書館部会近畿ブロック集会（学校図書館部会）

テーマ：今こそ考えよう学校図書館－学校図書館法成立から60年－

期日：2013年11月10日 場所：灘中学校・灘高等学校大講義室 参加者：85名  
学校図書館部会・図書館学教育部会合同研究集会（学校図書館部会・図書館学教育部会）

テーマ：「学校司書」のちからを考える 期日：2013年12月14日

場所：日本図書館協会 参加者：65名

図書館学教育部会特別講演会

テーマ：『知のひろば』の著者が誘う欧州図書館紀行 期日：2013年5月30日

場所：明治大学和泉キャンパス 参加者：138名

図書館学教育部会2013年度第1回研究集会

テーマ：司書課程における図書館実習の位置づけ 期日：2013年5月30日 場所：  
明治大学和泉キャンパス 参加者：18名

・第4期認定司書事業（認定司書事業委員会）

第3期認定司書19名を認定（2013.4.1） 第4期認定司書申請15名を受理

・図書館職員の育成

中堅職員ステップアップ研修（1），（2）（研修事業委員会）

ステップアップ研修（1） 期日：2013年9月22日～11月5日（6日間）

場所：大阪府私学教育文化会館 受講者：全科目32名，部分受講11名

ステップアップ研修（2） 期日：2013年5月19日～10月15日（12日間）

場所：日本図書館協会 受講者：全科目7名，部分受講15名，修了者10名

児童図書館員養成専門講座（児童青少年委員会）

第33回児童図書館員養成専門講座 時期：2013年6月24日～29日，9月30日～  
10月9日 場所：日本図書館協会ほか 修了者：13名

障害者サービス担当職員養成講座（障害者サービス委員会）

障害者サービス担当職員養成講座 期日：2013年6月5日～7日（3日間）

場所：日本図書館協会 修了者：21名

障害者サービス担当職員向け講座（国立国会図書館と共催）

期日：2013年12月2日～4日 場所：国立国会図書館関西館（京都）

修了者：18名

資料保存研修会・セミナー（資料保存委員会）

資料保存セミナー第1回 テーマ：水に濡れた塗工紙の対処方法

期日：2013年5月24日 場所：日本図書館協会 参加者：45名

資料保存セミナー第2回 テーマ：被災した写真資料の救済

期日：2013年10月11日 場所：日本図書館協会 参加者：17名

医療・健康情報サービス研修会（健康情報委員会）

テーマ：はじめませんか？あなたの館で医療・健康情報サービス

期日：2013年10月28日 場所：日本図書館協会 参加者：21名

図書館基礎講座（図書館政策企画委員会）

①東北会場 期日：2013年8月19日 場所：山形県立図書館 参加者：100名

②九州会場 期日：2014年1月20日 場所：長崎県立長崎図書館

参加者：110名

③東京会場 期日：2013年10月21日，11月5日 場所：日本図書館協会

参加者：70名

④学校図書館基礎講座イン九州 期日：11月10日 場所：諫早市立たらみ図書館

参加者：25名

ホーナーフェロシップ基金による交換海外研修（国際交流事業委員会）

米国からの研修生1名受け入れ 期日：2013年10月8日～30日

## （2）研究・資料収集

・図書館に関する調査研究及び成果の普及並びに資料収集

指定管理者制度の導入状況調査（図書館政策企画委員会）

「図書館における指定管理者制度の導入の検討結果について2013年調査（報告）」

2013年8月22日

多文化サービス実態調査（多文化サービス委員会）

2013年度に公共、大学図書館の準備作業を行った。2014年度に調査を実施する。

公共図書館における健康情報の実施状況の調査（健康情報委員会）

全国の公共図書館にアンケート用紙を送って調査を実施。結果は2014年度に報告。

公立高等学校図書館職員実態調査（学校図書館部会）

2013年7月25日 都道府県及び政令指定都市教育委員会に調査票を送付。

締切2013年9月30日。2014年1月14日常務理事会に集計結果報告。

『図書館の自由に関する全国公立図書館調査2011年』の刊行（図書館の自由委員会）

2011年度に実施した上記調査の報告書を刊行。2013年6月30日。

『図書館の障害者サービスと著作権法』の刊行準備（障害者サービス・著作権委員会）

2009年改正の著作権法と障害者サービスのかかわりについて解説する。2014年度刊行に向けて執筆等準備中。

『図書館雑誌』（図書館雑誌編集委員会）

日本図書館協会機関誌。107巻4号～108巻1号。

『現代の図書館』（現代の図書館編集委員会）

日本図書館協会論文誌。51巻1-4号。

『日本の図書館 統計と名簿 2013』（図書館調査事業委員会）

全国の公共図書館と大学図書館の統計と名簿 2014年1月15日刊

『図書館年鑑 2013』（図書館年鑑編集委員会）

内容：図書館概況 特集 図書館統計 図書館関係資料 図書館関係書誌 図書館名簿。2013年7月10日刊。

『映像で見る近代日本図書館のあゆみ（仮称）』の制作

『格子なき図書館』（1950）、『図書館とこどもたち』（1980）を近代図書館史の映像資料・教材として編集，作成作業を継続。2014年度完成予定。

図書選定事業（図書選定事業委員会）

公共図書館，学校図書館，公民館図書室等における図書の選定・購入の参考となるよう，毎年刊行される新刊書の中から選定し，書誌及び解説を作成。7,466冊を選定。

『日本十進分類法新訂10版』の改訂継続（分類委員会）

新訂10版刊行に向けての準備を継続。2014年度刊行予定。

『日本目録規則1987年版改訂3版』の改訂継続（目録委員会）

改訂作業を継続。

『基本件名標目表第4版』追加案の検討継続（件名標目委員会）

追加項目検討を継続。

・ 図書館関係資料室の運営

日本図書館協会内に設置されている「図書館の図書館」の運営体制の整備。

(3) 図書館振興

・ 政策提言に関する事業

図書館白書の刊行の検討（担当常務理事）

日本の図書館の現況をコンパクトにまとめた報告書。将来の刊行に向けて検討を継続。

「中小レポート」の検証（図書館政策企画委員会）

『中小都市における公共図書館の運営』（1963）が出されて50年になるのを記念して，全国図書館大会第11分科会を設定し，今日的意義を検証した。期日：2013年11月22日

「望ましい基準」の普及（図書館政策企画委員会）

活用の手引きの編集と並行して，各地の研修会や会員のつどい等で説明。

学校図書館専門職員像について協議（担当常務理事，関係部会）

学校図書館専門職員像について協議検討する場のあり方について、第2期プロジェクトの設置等も含めて、学校図書館部会及び図書館学教育部会の代表並びに担当常務理事等で協議。

「学校図書館法の一部を改正する法律案（仮称）骨子案」に対する要望（常務理事会）  
2013年11月7日に成案をまとめ、衆議院法制局及び関係団体に送付。

「中沢啓治著『はだしのゲン』の利用制限について（要望）」（常務理事会）  
2013年8月22日、松江市教育委員会に要望書を提出。

- ・ 図書館運営・図書館施設・専門研修等に関する相談（各委員会）  
簡易な問い合わせは日常的に事務局が対応。委員会对応が必要な相談は年間数件。
- ・ 日本図書館協会建築賞（施設委員会）  
第29回日本図書館協会建築賞の選考をすすめ、2013年度全国図書館大会（福岡）で表彰。
- ・ 図書館記念日・図書館振興の月ポスター頒布
- ・ 国際交流（国際交流事業委員会）  
IFLA シンガポール大会への参加  
期日：2013年8月17日～23日 参加者：約40名  
日韓交流  
韓国図書館大会第50回大会への出席 期日：2013年10月23日～25日  
出席者：理事長以下3名
- ・ 被災地支援  
東日本大震災復興を支援する団体や事業等との情報共有や連携支援復興支援団体との情報交換会3回、岩手・宮城・福島県立図書館担当者の情報交換会を1回開催した。

## 2. 収益目的事業

- ・ 日本図書館協会施設の貸与。

## 3. 管理運営活動

- ・ 公正・透明な管理運営体制の確立  
常務理事会、理事会・評議員会・総会において、それぞれ、適切で透明な運営体制を確立した。特に常務理事会のガバナンスを確保するための役割分担等工夫した。法人運営上の管理運営体制と事務局体制の有機的な連携・協力体制を図った。
- ・ 健全な財政基盤の確立  
財務状況を常に確認し、プライマリーバランスに基づく財務運営を徹底した。財産の管理・運用について、理事の職務分担・役割分担の適切性を徹底し、公益法人会計水準の適用を徹底した。

情報開示を推進した。

・公益社団法人移行認定申請を2013年8月8日に提出し、2014年1月20日に認定された。

[資料1] 会員現数(2014年1月20日現在)

- ・個人会員：3,933
- ・施設会員：2,292 (A：700 B：681 C：911)
- ・賛助会員：56件 134口
- ・購読会員：22

[資料2] 出版物一覧(2013年4月～2014年1月20日)

<定期刊行物>

- ① 機関誌『図書館雑誌』月刊 B5 平均64p 8000部 980円(5, 8, 12月：1300円)(107巻4号～108巻1号)
- ② 『現代の図書館』季刊 B5 平均64p 2700部 1365円(51巻1～4号)
- ③ 『日本の参考図書・四季版』季刊 B5 平均52p 2420部 600円(No.187～189)

<単行書等>

●新刊(10点)

- ① 図書館実習Q&A 川原亜希世ほか著 B5 97p 1000部 1600円 4月25日刊
- ② ぼくは、図書館がすき 漆原宏写真集 A5横 87p 1000部 2800円 4月30日刊
- ③ インターネットで文献探索 2013年版(JLA図書館実践シリーズ7) 伊藤民雄著 B6 197p 2000部 1800円 5月10日刊
- ④ 図書館の自由に関する全国公立図書館調査2011年 付・図書館の自由に関する事例2005～2011年 図書館の自由委員会編 A5 170p 1500部 2000円 6月30日刊
- ⑤ 図書館年鑑2013 図書館年鑑編集委員会編 B5 762p 1900部 21000円 7月10日刊
- ⑥ 図書館員のためのプログラミング講座(JLA図書館実践シリーズ22) 山本哲也著 B6 160p 1500部 1600円 9月30日刊
- ⑦ 選定図書総目録 2013年版 日本図書館協会編 CD-ROM 100部 20000円 10月1日刊
- ⑧ 図書館用語集 四訂版 用語委員会編集 B6変 368p 2000部 2600円 10月30日刊
- ⑨ 図書館概論 新訂版(JLA図書館情報学テキストシリーズⅢ 1) 塩見昇編著 B5 284p 5000部 1900円 11月30日刊
- ⑩ 日本の図書館 統計と名簿2013 図書館調査事業委員会編 B5 512p 2300部

14000円 1月15日刊

●増刷(18点)

- ① みんなで考える図書館の地震対策 減災へつなぐ 2刷 同書編集チーム編 500部 1000円 4月刊
- ② 資料組織演習(JLA 図書館情報学テキストシリーズⅡ 10) 9刷 吉田憲一編著 1000部 1800円 4月刊
- ③ 図書館経営論(JLA 図書館情報学テキストシリーズⅡ 2) 2刷 永田治樹編著 1000部 1200円 4月刊
- ④ 児童サービス論(JLA 図書館情報学テキストシリーズⅡ 11) 6刷 堀川照代編著 1000部 1200円 4月刊
- ⑤ 専門資料論 新訂版(JLA 図書館情報学テキストシリーズⅡ 8) 4刷 三浦逸雄・野末俊比古共編著 1000部 1200円 4月刊
- ⑥ 日本十進分類法 新訂9版 16刷 分類委員会編 2000部 5826円 5月刊
- ⑦ 図書館サービス論(JLA 図書館情報学テキストシリーズⅡ 3) 5刷 小田光宏編著 1000部 1800円 5月刊
- ⑧ ぼくは、図書館がすき 漆原宏写真集 2刷 500部 2800円 6月刊
- ⑨ 児童図書館サービス 1 運営・サービス論 2刷 児童青少年委員会児童図書館サービス編集委員会編 500部 1900円 7月刊
- ⑩ 資料組織演習(JLA 図書館情報学テキストシリーズⅡ 10) 10刷 吉田憲一編著 1000部 1800円 7月刊
- ⑪ 情報検索演習(JLA 図書館情報学テキストシリーズⅡ 6) 2刷 大谷康晴編著 1000部 1200円 8月刊
- ⑫ 児童サービス論(JLA 図書館情報学テキストシリーズⅡ 11) 7刷 堀川照代編著 1300部 1200円 8月刊
- ⑬ 図書館情報資源概論(JLA 図書館情報学テキストシリーズⅢ 8) 2刷 馬場俊明編著 3000部 1900円 9月刊
- ⑭ よい図書館施設をつくる(JLA 図書館実践シリーズ13) 4刷 植松貞夫ほか著 500部 1800円 9月刊
- ⑮ ぼくは、図書館がすき 漆原宏写真集 3刷 500部 2800円 9月刊
- ⑯ 図書・図書館史(JLA 図書館情報学テキストシリーズⅢ 11) 2刷 小黒浩司編著 3000部 1300円 10月刊
- ⑰ 図書館サービス論(JLA 図書館情報学テキストシリーズⅡ 3) 6刷 小田光宏編著 1000部 1800円 10月刊
- ⑱ 問いをつくるスパイラル 考えることから探究学習をはじめよう! 4刷 図書館利用教育委員会図書館利用教育ハンドブック学校図書館(高等学校)版作業部会編著 500部 1000円 12月刊

●配付・頒布物（1点）

- ① IFLA ヤングアダルトへの図書館サービスガイドライン 2008年 国際図書館連盟児童・ヤングアダルト図書館分科会編 児童青少年委員会訳 A5 34p 2500部 7月刊